

トマト・さくら新聞

社会福祉法人こしば福祉会
介護老人保健施設
トマト
サービス付き高齢者向け住宅
さくら
三重県津市殿村860-2
電話059-237-5050
FAX059-237-5650
<http://www.tomato.or.jp>

平成29年度事業計画・予算案が承認される

3月24日、平成28年度第3回こしば福祉会理事会・評議員会が開催され、29年度の事業計画・予算他4件の議案が審議・承認されました。

28年度は、介護報酬が2.99%引き下げられましたが、一方で年金収入等の高い人は自己負担の2割への引き上げ、補足給付の見直しが行われました。さらに28年8月には、遺族年金や障がい者年金などの非課税年金についても収入としてみなされる改訂がなされ、社会保障費が増大する中で、入所者にとっても、事業者にとっても厳しいものとなっています。こうした中、全国的に施設間競争が激化し、慢性的な人手不足とも相まって施設の倒産件数が過去最高を更新するなど厳しい経営環境となっています。

社会福祉法人は、昭和26年に制度化されて以来、社会福祉事業を担う中心的な存在として、

これまで社会における福祉ニーズや福祉サービスを提供・対応するなど大きな役割を果たしてきました。しかし、

最近の多様化する福祉ニーズに対しNPOや企業が進出し、厳しい環境の中で、これからの中心的な役割を果たしていくことが求められています。このため

昨年、社会福祉法が改正・施行され、ガバナンスの強化、事業運営の一層の透明性等が求められる改革が進められています。

トマトにおいては、これまで以上に高齢者の方々が住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、地域包括ケアシステムの中核的な役割を担うことを目指し、一層の職員の資質向上、リハビリテーションの機能強化、訪問介護等の充実を図るなど在宅復帰支援機能の強化を図るとともに、サービス付き高齢者向け住宅「さくら」との連携・入居者の確保に努め、安定した経営を行い収入の確保に努めます。

一方支出面では、職員の処遇改善、施設・設備の老朽化に伴う更新など支出の増加が見込ま

れますが、各種経費の節減に努めます。

また、理事会・評議員会においては、昨年7月に発生した障がい者施設「津久井やまゆり園」における事件に鑑み、入所者の安全確保などに対する質疑があり、一層の安全対策強化を図っていく必要があります。

寿司祭り

3月24日に恒例の寿司祭り(今年で9回目)を開催しました。

キザミ食やソフト食のお寿司も提供し、昼食は利用者の皆様全員がお寿司! ご家族様を含めた賑やかな昼食となり、寿司職人の方が目の前で握られる様子を見ながら、和やかな雰囲気の中で食事をさせていただきました。

ソフト食の寿司



誕生日会 慰問

毎月、最終日曜日にトマトではその月に誕生日を迎えた利用者様をお祝いするのためのお誕生会を開催しています。



1月のお誕生会は「三友会」様が華麗な衣装のカラオケ歌謡ショー、2月は「種谷公雄」様他2名による純和風な尺八と琴の演奏、そして3月には「ひとみ会」様が大正琴の演奏をご披露いただきました。



手もみボデイケア
カルム様のボランティア

3月6日に、経験豊かな女性スタッフ4名がストレッチを加えた手もみボデイ

ケアをボランティア活動で行っていただきました。皆さん、体も心もほぐれてニコニコ顔でした!



ご案内

トマトでは、ご家族様が面会にお越しになられた際に、入居者様とご家族様が一緒に食事をしていたことが出来ます。事前予約が必要となりますが、お気軽にスタッフへお問い合わせください。



櫛形小学校生徒の訪問

3月9日、櫛形小学校3年生の生徒と担任の皆様が来所され、社会授業の一環として「トマト」を見学された後、一階食堂フロアで最近の出来事をテーマとした手紙を読んだり、学校で習った歌を合唱し、利用者様と交流を図っていました。



入所棟より



トマトでは、利用者様同士やスタッフとの交流の場を月1回（第1日曜日）設けています。

【お正月】

1月1日に書初めを行い、目標や季節の字などを書いて頂き、2日はカルタや坊主めくり、3日は今年の干支のぬり絵をしました。8日は、「今年の初笑



い」をテーマに、看護・介護スタッフによる二人羽織りと合唱をして、利用者様からも笑いが出る楽しいひと時を過ごしました。



【節分】

2月は節分の日。スタッフは鬼に変装し、「鬼は外！ 福は内！」と豆まき。投げたのは豆ではなく、紅白の球ですけどね！



3月は少し季節が早いのですが、梅、桜の貼り絵を利用者様と一緒に作成し、1階廊下と入居棟各フロアに展示しました。リハビリや認知予防のため手作業で行い、季節も感じていただくことができました。



4月は、2日に散歩を行いました。こしば福祉会の敷地内にはたくさんの桜の木があり、開花を皆さん楽しみにしています。今年は開花が遅れており、つぼみを眺めていただくことになりました。

通所リハビリより

【「桜」作品】
通所リハビリ利用者様に「桜

の木」の作品を作製していただきました。トマトの廊下は、一足先に桜が満開です。折り紙で作った桜の花は、はさみで切り込みを入れて作成したので切り方によって様々な形の花ができました。



【チューリップ】

利用者様と一緒に開花を心待ちにして育てましたチューリップが咲き始めました。チューリップの花言葉は、花の色によって異なりますが、全般的には「思いやり」だそうですよ。トマトの玄関で、観賞してくださいね！



「さくら」のイベント

「さくら」では、入居者の皆様に季節を身近に感じて頂けるよう、4月以降も様々なイベントを予定しています。



【手作りおやつ】

2月はクレープ、バレンタインにちなんでチョコバナナもトッピング。スタッフの心が届いたのでしょうか？皆様にっこりとおいしそうに召し上がって見えました。



【ひな祭り】(3/3)

「あかりをつけましょ ぼんぼりに」、子どもたちが歌う姿に癒されますよね！夕食後4階の入居者様より、歌の輪を広げていただき、皆さんお揃いで歌のお祝いをされました。



【さくら農園】

トマト敷地内のさくら農園を開園しました。が、肥料まきやキヌサヤの支柱立て、草抜きや石拾いも大変ですね！サラダ菜・サニーレタス・ほうれん草なども育てましたので、4/6の昼食時にサラダを楽しましました。



【お口の健康相談会 (4/5) (4/8)】

川村歯科クリニック様による「お口の健康相談会」を開催しました。

お口のトラブルは、誤嚥性肺炎や栄養不足など命に関わる病気を引き起こします。こころと体の健康のために、定期的なお口のチェックはとても大切なことですね。



編集後記

さまざまの思い出す桜かな

芭蕉

今年も「桜」が咲き誇りました。施設内の庭では、皆様に季節を味わって頂けるような様々な草木が育っています。ご観賞ください。

編集員一同



日本人は昔から「無常観」を持っていた。ずっと続かないものに美を感じる心は今も昔も同じなのですね。